

令和8年2月号

No. 142

函南図書館だより



発行：函南町立図書館
住所：函南町上沢107番地の1
TEL：055-979-8700
FAX：055-979-8711
令和8年2月3日発行



第8回「伊豆の昔語りを聞く会」



函南町や伊豆地域を中心とした昔話の語りを行います。今回は「興聖寺の大鹿」(塚本)や「大ざるになったお上人さん」(丹那)などを語ります。
郷土の歴史や文化を身近に感じて、魅力を再発見してみませんか？入場無料です。



▲前回の様子

日時／2月11日(水・祝)10時～11時

場所／かなみ知恵の和館 1階 多目的室

協力／伊豆昔語りの会

対象／どなたでも

募集人数／先着60人

持ち物／室内履き

申込方法／図書館カウンター、電話(055-979-8700)、電子申請のいずれか



【電子申請はこちら】



昔話のおすすめ本の紹介



2階ブックトラック展示コーナーにて昔話の本を紹介しています。
伊豆の民話の本もあります。ぜひ手に取ってみてください。



タイトル	編者	請求記号
函南町の昔し話しと伝説 第1集	函南町教育委員会／編	K388力
伊豆の国のむかし話	伊豆の国の昔話をまとめる会、 香川 勉／編集	K388イ
伊豆の民話集	勝呂 弘／編	K388イ
伊豆の民話 <新版>	岸 なみ／編	K388イ

特集展示コーナーのお知らせ

図書館では、毎月さまざまな特集展示を行っています。ぜひご覧ください。

2階地域展示「火山としての富士山」

展示期間:3月26日(木)まで

富士山は多くの恵みを私たちに与えてくれています。日頃あまり意識しない「火山としての富士山」に注目しながら、富士山の生い立ちや伊豆半島の姿、また噴火や地震、それに対する備えについて考えてみませんか。

2階地域展示 おすすめ本		
タイトル	著者	請求記号
富士山噴火	藤井 敏嗣/著	K089.4フ
ドローンで迫る伊豆半島の衝突	小山 真人/著	K450コ
Newton 2025年09月号(雑誌)		Z404



YA展示「装い ～服飾・ファッション～」

展示期間:3月26日(木)まで

私たちは常に、その時・その場に相応しい装いを、意識的に(または無意識のうちに)選択しながら生きています。私たちはなぜそこで、その装いを選択しているのでしょうか？
今回の展示では、「装い」をテーマに、いろいろな本を集めてみました。



YA展示 おすすめ本		
タイトル	著者	請求記号
ココ・シャネル	エリザベート・ヴァイスマン/著 深味 純子/訳	289.3シ
世界服飾史のすべてがわかる本	能澤 慧子/監修	383.1セ
ドレス・アフター・ドレス	中村 和恵/著	383.1ナ

以下の展示も引き続きお楽しみください

- ★1階展示「オノマトペ」(展示期間:2月23日(月・祝)まで)
- ★2階展示「贈り物」(展示期間:2月23日(月・祝)まで)
- ★2階特別展示「芥川賞・直木賞」(展示期間:2月23日(月・祝)まで)
- ★2階特別展示「豊臣秀長とその時代」(展示期間:12月24日(木)まで)

出張図書館 in 仏の里

かなみ仏の里美術館で、図書の出張展示「出張図書館 in 仏の里」を開催します。
今回は「色彩」に関する本を、図書館の蔵書から選んで展示します。普段は図書館へ行かない、美術館を訪れる機会がないという人も、本を片手に美術館で過ごす時間を楽しんでみませんか。
図書の展示スペースへの入場は無料です。お気軽にご来館ください。

【期間】 2月25日(水)～3月23日(月) ※火曜日休館

【場所】 かなみ仏の里美術館 廊下

※開館時間や休館日は、
かなみ仏の里美術館のホームページをご確認ください。



かなみ仏の里美術館の
ホームページはこちら

第174回 芥川賞・直木賞が発表されました！

1月14日(水)に第174回芥川賞・直木賞の選考委員会が開かれ、受賞作品が決定しました。
図書館2階では、今回の受賞・ノミネート作のほか、受賞作家の過去作も展示しています。

芥川賞



『時の家』 鳥山 まこと/著 Fトリ (講談社)

青年は描く。その家の床を、柱を、天井を、タイルを、壁を、そこに刻まれた記憶を。目を凝らせば無数の細部が浮かび、手をかざせば塗り重ねられた厚みが胸を突く。ある家の記憶を紡いだ小説。『群像』掲載を単行本化。(TRC MARCより引用)



『叫び』 畠山 丑雄/著 Fハタ (新潮社) ※発注中

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鑼と土地の来歴を学ぶ。かつてここには、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた。恋愛政治小説。『新潮』掲載に加筆修正。(TRC MARCより引用)

直木賞



『カフェーの帰り道』 嶋津 輝/著 Fシマ (東京創元社)

流行りに乗り切れない、長閑な「カフェー西行」で女給たちは朗らかに働いた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通し、大正から昭和を生きた市井の人生を描き出す。『紙魚の手帖』掲載に書き下ろしを加え単行本化。(TRC MARCより引用)

※各図書が貸出中の場合は予約できます。

(町内に在住・在学・在勤の方のみ)

2月15日(日) 開館時間変更のお知らせ

2月15日(日)は「函南町駅伝大会」のため、開館時間が13時～17時に変更となります。
ご迷惑をおかけしますがご了承ください。

※雨天中止時も13時～17時までとなります。

2月24日(火)～3月4日(水)

蔵書点検のため休館します

蔵書点検とは…図書館に所蔵されている全資料があるべき場所に収まっているかどうか確認し、行方不明のものがいないか点検する作業です。

- ・予約資料の受け取りは3月5日(木)からとなります。
- ・休館中もブックポストに本・雑誌の返却はできますが、付録(CD・DVD)付きの本・大型絵本・紙芝居・視聴覚資料(CD・DVD)・他館から借り受けた本は、開館してからカウンターへの返却をお願いいたします。
- ※ブックポストは知恵の和館入口左側にあります。

図書館カレンダー

令和8年2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

令和8年3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

	休館日		英語のおはなし会 10時～10時30分
	おはなし会 15時30分～16時		伊豆の昔語りを聞く会 10時～11時
	おはなし会 10時30分～11時		

開館時間	火・木・金曜日	9時30分～18時
	水曜日	9時30分～20時
	土・日曜日・祝日	9時30分～17時
※休館中の本の返却はブックポストをご利用ください。		



図書館ホームページはこちら。
図書館だよりや最新の図書館情報を見ることができます。

